令和７年度　第１回東海村公民館運営審議会　次第

日時：令和８年３月１７日（火）
午後６時３０分～
場所：中央公民館　会議室３

１　開　会

２　挨　拶

３　議　題

（１）議案第１号　委員長及び副委員長の選出について
（２）議案第２号　東海村中央公民館活動方針の今後の在り方（案）について
（３）議案第３号　東海村中央公民館のオンライン予約について（案）
（４）協議第１号　東海村中央公民館活動方針のふりかえりについて
（５）協議第２号　令和７年度東海村中央公民館講座開催状況及び令和８年度講座開催計画（案）について

４　その他

５　閉　会

＜配付資料＞

（資料１）「東海村中央公民館活動方針」のふりかえり
（資料２）「東海村中央公民館活動方針」の今後の在り方について（案）
（資料３）「東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）」本編（抜粋）
（資料４）「東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）」概要版
（資料５－１）公共施設予約システムのご案内（村 HP 抜粋）
（資料５－２）東海村中央公民館のオンライン予約について（案）
（資料６－１）令和７年度講座開催状況及び令和８年度講座開催計画（案）について
（資料６－２）令和７年度公民館講座開催状況
（資料６－３）令和８年度公民館講座開催計画（案）

東海村公民館運営審議会委員名簿

	氏　　名	所属・役職等	選任基準
1	小林　祐子	東海村文化協会長	学識経験者
2	鈴木　昭博	茨城県水戸生涯学習センター次長	社会教育関係者
3	木村　智恵	東海村立中丸小学校長	学校教育関係者
4	戸川　　隆	東海村子ども会育成連合会長	社会教育関係者
5	塚原　美光	NPO 法人 SC スマイル TOKAI 副理事長	社会教育関係者
6	冨岡　千栄	元東海高校 PTA 会長	家庭教育関係者

（順不同，敬称略）

任　期：令和７年６月１日～令和９年５月３１日（後任者は前任者の残任期間）

議案第１号

委員長及び副委員長の選出について

議案第２号

東海村中央公民館活動方針の今後の在り方（案）について

「東海村中央公民館活動方針」のふりかえり

【方針の概要】

▶平成31年2月策定。対象期間は令和元～令和7年度（※）

※方針では「対象期間は東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン）と同期間とする」とされており明確な期間が書かれていないが，同プラン2025の開始時期（R3）に合わせて同方針の改定が行われていない（コロナ禍のため難しかったと思われる）ため，同プラン2025の期間中（～R7）も同方針の対象期間と解釈した。

▶急速な高度情報化やグローバル社会の進行，価値観の多様化，地域コミュニティの衰退といった時代変化に対応するため，今後の東海村中央公民館の活動方針をまとめたもの。公民館を単なる趣味の場ではなく，地域課題の解決に向けた「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の拠点とすることが目指されている。

▶課題として「利用者の固定化」や「社会教育施設としての講座展開の乏しさ」「行政主導サービスからの脱却」等を挙げ，全ての村民が生涯を通じて学びを深め自己実現を図るとともに，つながり，協力しながら地域課題の解決に取り組む「地域共生社会」の実現のため，「主催講座の系統化」や「現代的課題，地域課題への取組み強化」「利用団体の連携・機能強化」「情報収集と発信」を活動方針に掲げた。

【方針の策定経緯】

▶H29年度に公民館運営審議会で協議された「公民館の課題と今後の方向性」をもとに，H30年度に現方針を作成した。

時期	内容
H29	第1回公民館運営審議会（以下「公運審」と言う）で中央公民館の現状と課題について協議。
	中央公民館運営見直しのため，生涯学習関連施設の利用状況等調査を実施。 （姉妹都市交流会館／コミセン／保健センター／図書館／社会福祉協議会／村民活動センター／東海文化センター）
	第2～3回公運審で，中央公民館の活動の方向性を協議。
	【課題】 講座の企画と人材の活用／利用者の固定化と属性の偏り／自主学習グループの維持／地域コミュニティの希薄化 **【今後の方向性】** 「学習力の向上」と「コミュニティ形成」の二軸で活動を推進し，住民の学習意欲を高めるだけでなく、「くつろげる場」と「仲間づくり」の両立を目指す。 利用者ニーズや社会的課題に対応した学習機会の提供／公民館活動の活性化と情報発信／コミュニティの拠点（居場所）づくり
H30	第1回公運審で「公民館活動方針の策定について」事務局から提案。
	第2～4回公運審での審議を経て，「東海村中央公民館活動方針」策定。

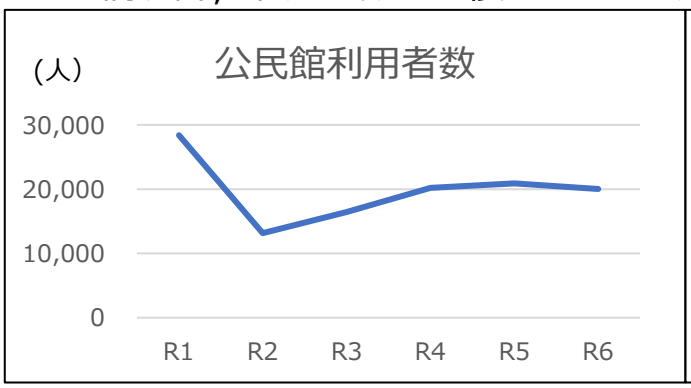
【方針の内容】

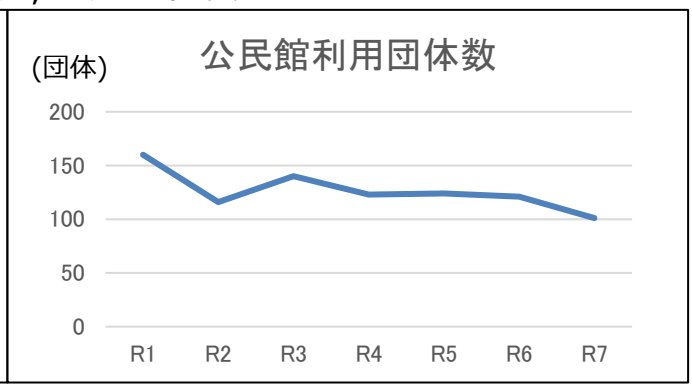
基本理念		**村民一人一人が生涯を通じて幅広く学び，活力ある地域社会の形成に寄与する**
基本目標	1	全ての村民が等しく，公民館での学びを通じて趣味・教養を深め，自己実現につなげる。（ひとづくり）
	2	個々の学びを通じて自己肯定感を深め，相互学習の推進を図る。（つながりづくり）
	3	ひとづくり・つながりづくりを契機として地域の住民同士がつながり，自らが当事者意識をもって協力しあい地域課題の解決に取り組む。（地域づくり）
活動方針	**ア**	**主催講座の系統化・明確化** 公民館主催講座について単発的ではなく系統化し，事前に目的・手段・期待される効果等を検証した上で企画・運営を行う。
	イ	**現代的課題・地域課題への取組み強化** 他の行政執行機関と連携を図り，課題解決に向けた主催講座を立案及び実施し周知・普及を行う。
	ウ	**利用団体の連携及び機能強化** 利用団体による連絡会を置き，団体のスキルアップ研修等を通じて，後継者育成など生涯学習体制の進展・強化を進める。
	エ	**情報の収集と発信** 生涯学習社会の実現に向け，村民が必要とする情報の収集や，的確な情報の発信を推進する。

【対象期間中の状況】

■公民館利用状況

▶コロナ禍以降，利用者数は回復してきているが，2万人程度で上げ止まっている。

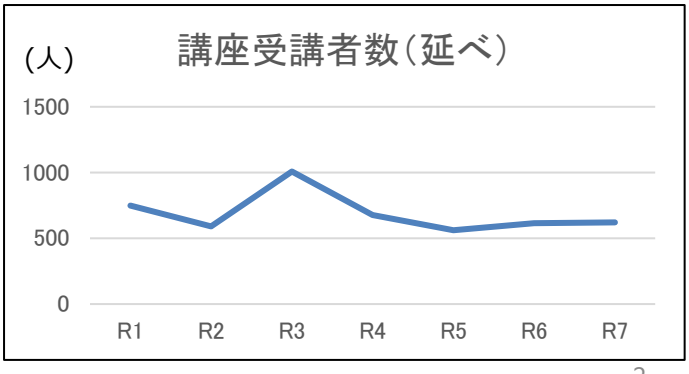




■講座開催状況

▶ コロナ対策の影響で近年は講座の種類・開催数，参加者数が減少傾向にあったためR7年度は4年ぶりに講座を増やした。R7受講者数はR6を上回り620人程度となる見込み。

年度	講座開催数	
	種類	開催数（延べ）
R1	46	74
R2	15	37
R3	26	59
R4	16	46
R5	14	45
R6	13	43
R7	19	48



※グラフは公民館独自集計。

【方針の取組み状況】

ア．主催講座の系統化・明確化

▶（公財）茨城県水戸生涯学習センターで規定する「講座分類一覧」をもとに講座を系統化して管理。特定の分野に偏らず，利用者ニーズや社会的課題に対応した講座をバランスよく提供した。

▶講座の種類・開催数ともに減少傾向にあったため，令和7年度は主に「趣味・けいこごと」「体育・レクリエーション」「家庭教育・家庭生活」の講座を新規開催した。

（講座分類ごとの開催状況）

開講分野	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
教養の向上	2	1	5	1	2	4	3
趣味・けいこごと	4	3	5	2	2	2	5
体育・レクリエーション	4		3	2	4	2	4
家庭教育・家庭生活	8		2			1	4
職業知識・技術の向上	12		1				
市民意識・社会連携意識	15	10	10	11	6	4	3
指導者養成	1	1					
計	46	15	26	16	14	13	19

イ．現代的課題，地域課題への取組み強化

▶毎年度，様々なテーマで複数開催した。特に「シニア向け（初心者向け）スマホ講座」は，R1～R6年度まで開催しデジタルデバイド解消に貢献した。

▶夏季休暇中の小学生を対象としたエンジョイサマースクールでも各種講座を開催し，子ども達が現代的課題・地域課題に目を向けるきっかけを作った。

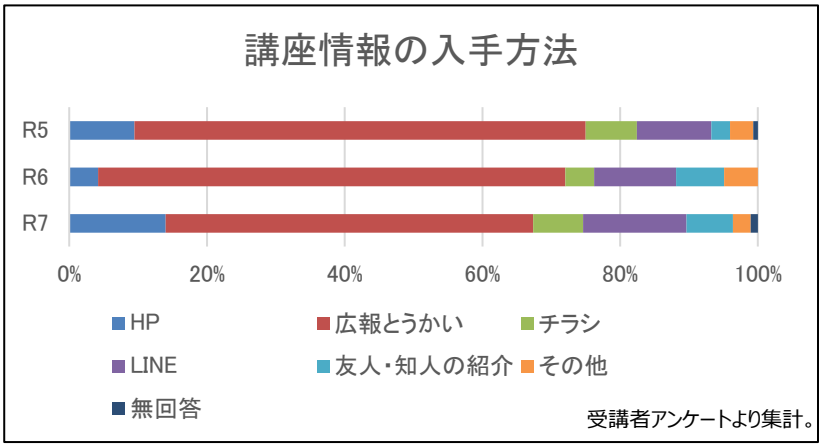
年度	一般向け講座	エンジョイサマースクール講座
R1	シニア向けスマホ／インターネットと人権／救急救命／安全運転／発達障害／外来植物／男女共同参画	地球温暖化／人権／戦争
R2	シニア向けスマホ／インターネットと人権／救急救命／コミュニケーション／安全運転／消費者教育／ひきこもり	
R3	シニア向けスマホ／ひきこもり／安全運転／生活習慣病予防／悪徳商法／郷土理解	
R4	シニア向けスマホ／悪徳商法／発達障害／人権／郷土理解	警察犬
R5	初心者向けスマホ／人権／金融教育	食品ロス
R6	初心者向けスマホ／人権	防災
R7	発達障害／人権	郷土愛（村花スカシユリ観察）

ウ．利用団体の連携及び機能強化

▶同方針策定中のH30年度に中央公民館利用団体連絡会を開催し，公民館利用ルールの周知や意見交換を実施したが，その後は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，未開催となった。
▶利用団体を講師に迎えた講座（琴・篆刻）を開催することで，新たな活動団体の立ち上げ・団体への加入者増に努めた。

エ．情報の収集と発信

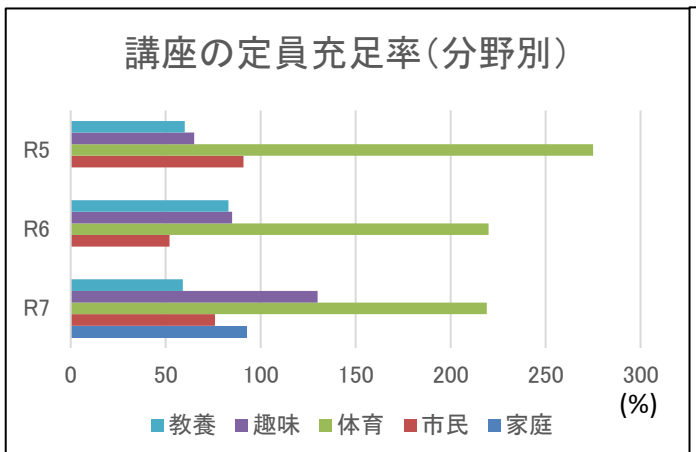
▶日頃から新聞・インターネット等で，他市町村で開催されている講座について情報を収集し，講座の開催に生かした。
▶講座情報を広報とうかい，村HP，村LINEに掲載したほか，R7年度からは一部の講座で小中学校への情報配信ツール「マチコミ」を活用した。

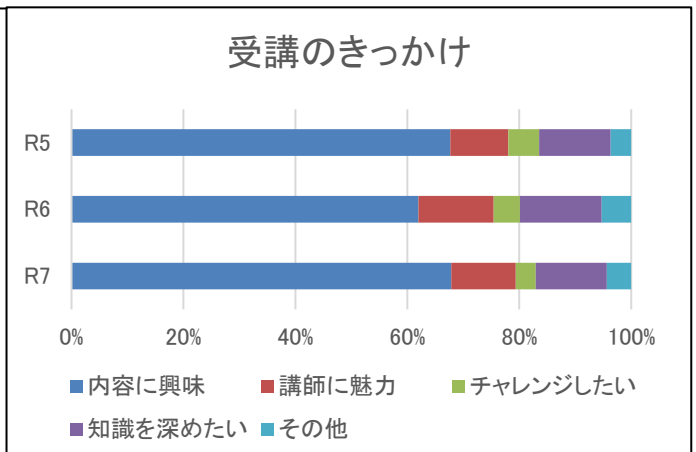


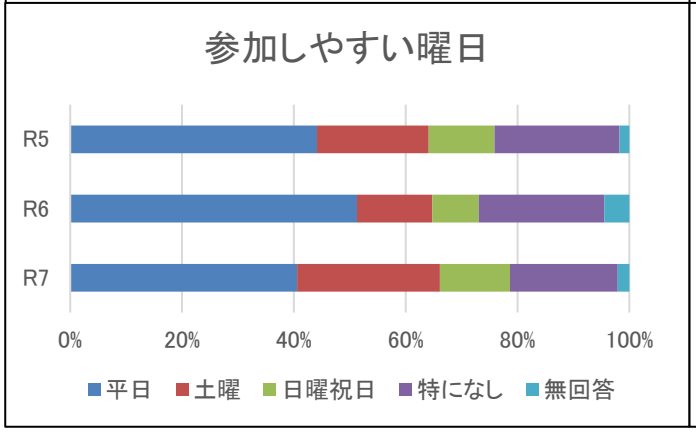
事業の課題と今後の取組方針

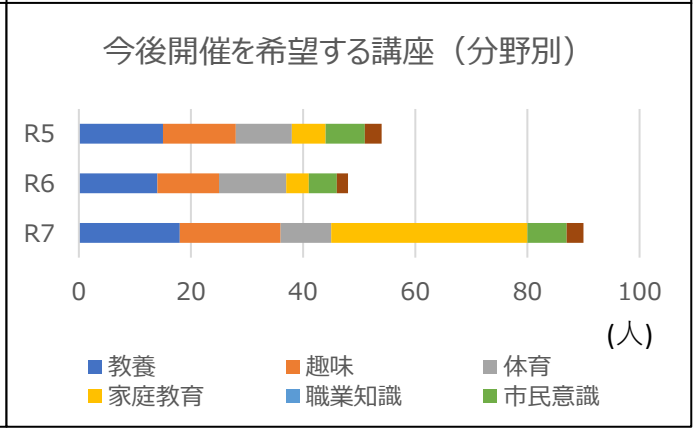
①住民ニーズの把握，開催方法の見直し

講座の分野によって定員充足率に差が出ており，教養・市民意識分野の講座で申込者数が定員の8割に満たない講座がある。また受講者アンケート結果からも，住民ニーズの把握，開催方法の見直し（日程・内容・周知方法等）が必要である。





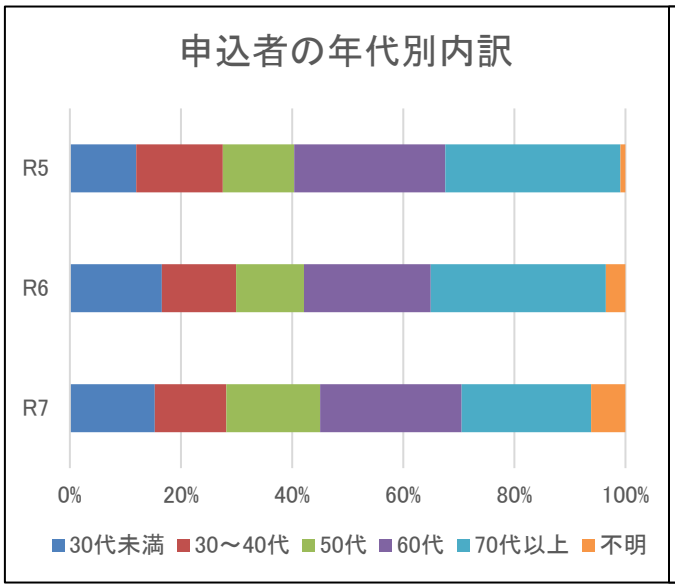


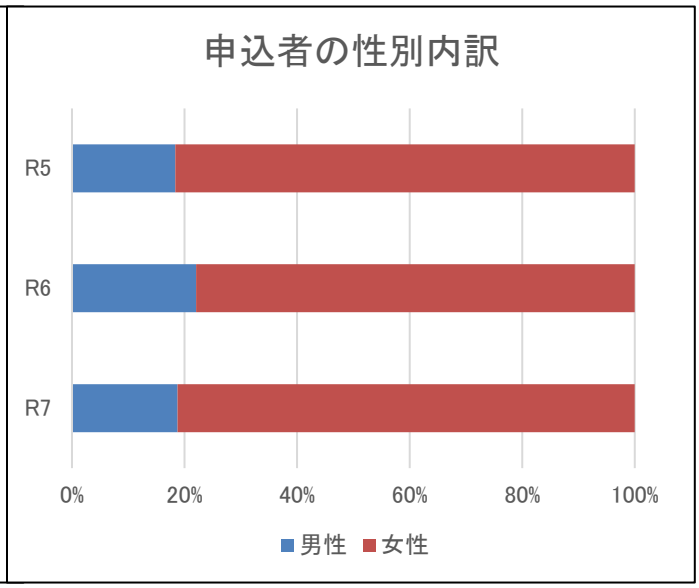


※グラフは講座の申込状況及び受講者アンケートより集計。

②多様な世代の参加促進

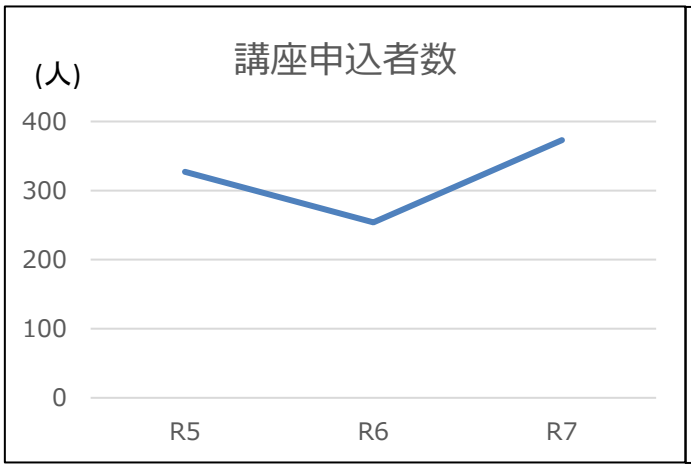
申込者の年代別内訳によると，50代以上が約7割を占め，それ以下の年代の申込みが3割程度と偏っている。また性別内訳によると女性が約8割を占め，男性の申込みは2割程度である。そのため，子ども・若者・現役世代，男性が参加しやすい講座を企画する必要がある。

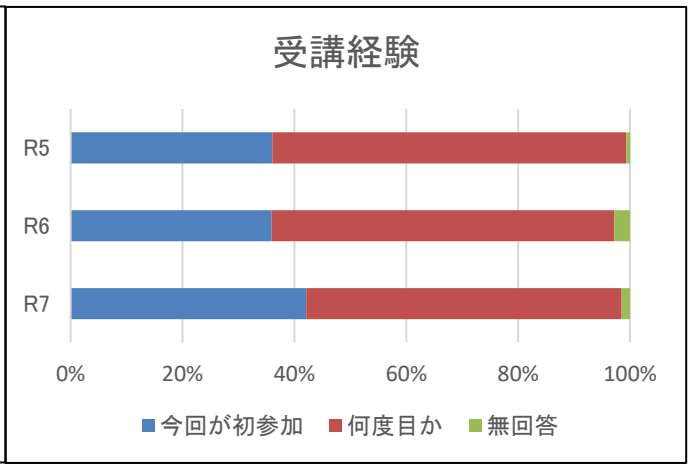




③新規参加促進

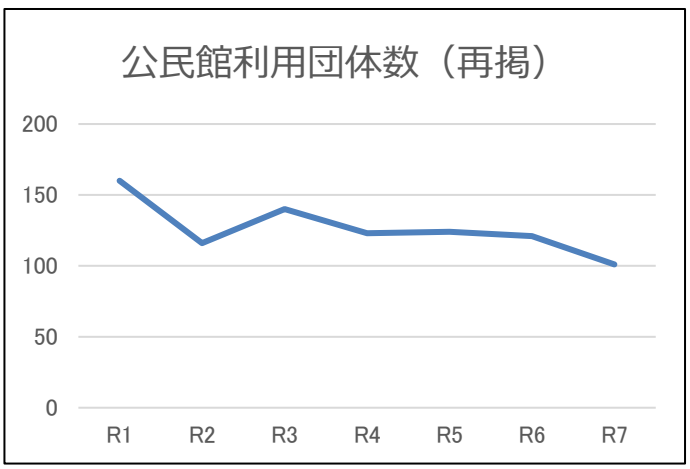
講座申込者数は回復傾向にあるが，受講者アンケートによると，約6割がリピーターであり，新規参加者が4割程度であることから，リピート受講者が多い人気講座は継続しつつ，新規参加者を増やすための新たな講座企画が必要である。





④公民館利用団体の活性化

日頃から文化協会加盟団体や個人サークルなど，様々な団体に公民館を利用いただいているが，コロナ禍以降，利用団体数が減少傾向にあり，高齢化により団体内会員も減少していることから，会員数の増加や活動の活性化につながる支援を行っていく必要がある。



※グラフは講座の申込状況及び受講者アンケートより集計。

（資料２）

「東海村中央公民館活動方針」の今後の在り方について（案）

【結論】
▶「東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン2030）」に集約とする。
▶公民館の活動に関する進捗管理は教育行政評価によるほか，公民館運営審議会へ報告し御意見をいただくことで実施する。

※教育行政評価・・・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき，教育委員会が教育事務の管理及び執行状況を点検し、その結果を公表するプロセス。

【結論に至った判断要素】

①「東海村中央公民館活動方針」で取り組んできた項目に関する課題及び今後の取組方針を「とうかい教育プラン2030」へ掲載している。

⇒「とうかい教育プラン2030」該当ページ参照（資料３）

②「東海村中央公民館活動方針」の基本理念及び基本目標である「人づくり・つながりづくり・地域づくり」は「教育プラン2030」の理念や教育の方向性に表現されている。

⇒「とうかい教育プラン2030」概要版参照（資料４）

今後の公民館運営審議会の開催スケジュール（案）

時期	4～6月	7月～9月	10～2月	3月
内容	・前年度実績とりまとめ	**・教育行政評価** **・公民館運営審議会①** ・教育行政評価結果報告 ・次年度講座に関する協議	・当年度講座開催実績取りまとめ ・次年度講座開催計画（案）作成	**公民館運営審議会②** ・当年度講座開催報告 ・次年度講座開催計画（案）説明

「東海村教育振興基本計画（とうかい教育プラン 2030）」（抜粋）

施策２　生涯学習の推進

（２）　多様な世代、多様な人々の学びの充実

③　生涯学習環境の充実

≪現状と課題≫

○自分らしく豊かな人生を送るため、誰もが生涯学習に取り組むことができる環境づくりが求められていることから、「とうかいまるごと博物館」「中央公民館講座」「とうかい子どもキャンパス」などの事業を通し、学習機会を提供しています。

○村民のライフステージに応じた課題や社会的課題の解決につながる学びの機会を提供するとともに、学びの多様化に対応できるよう、学習ニーズを把握することが求められています。

○東海村中央公民館では、村民団体による自主的な生涯学習活動が活発に行われていますが、会員数が減少傾向にある団体も増えています。

取組方針

○アンケート調査等により世代やライフスタイルに応じた学習ニーズを把握し、現代的・社会的な課題への理解を深める講座を充実させるなど、幅広い世代が学び･体感できる魅力ある講座等の開催に努めます。

○多様な世代が参加しやすい時間や曜日で講座を開催することで、これまで参加が少なかった年代（子ども・若者・現役世代）の参加者の増加に努めます。

○東海村中央公民館で活動する団体の PR に努めるとともに，団体と連携して公民館講座を開催し，会員数の増加や活動の活性化につなげます。

（資料４）

東海村教育振興基本計画 2026-2030

とうかい教育プラン2030（案）

≪概要説明資料≫

東海村教育委員会

1　計画の基本的な事項について

①計画策定の趣旨

・村は令和３年３月に「とうかい教育プラン2025」を策定。家庭、学校、地域との連携・協力のもと、様々な教育施策に取り組んできた。

・５年が経過し、子どもたちの教育を取り巻く環境は大きく変化し、特にコロナ禍は、子どもたちの学びに大きな影響を与えた。

・一方、国においては、令和５年度に第４期の教育振興基本計画が策定され、予測困難な時代における教育の羅針盤となるような計画が示された。

・近年の社会変化に的確に対応していくため、令和8年度を始期とする「東海村教育振興基本計画―とうかい教育プラン2030―」を新たに策定し、本村の教育行政の一層の推進に取り組むもの。

②計画の期間

令和8年度から令和12年度までの５年間



③計画の位置付け

国の「第４期教育振興基本計画」及び県の「いばらき教育プラン」を参酌。地方公共団体の定める教育振興のための施策に関する基本的な計画（教育振興基本計画）として位置付けるもの。

２　基本理念と施策について

①基本理念

未来を拓く力と豊かな心を共に育み、誰もが輝く東海村の教育

この計画では、先達から脈々と受け継がれてきた「まちづくりは人づくり　人づくりは教育から」という教育立村のビジョンを継承しつつ、多様な人々と協働して様々な社会変化を乗り越えるための「**未来を拓く力**」と、人とのつながりを大切にしながら生涯学び続けようとする意欲や郷土への誇りや愛着を持つ「**豊かな心**」を育み、誰もが輝く教育を目指します。

②基本理念の目指す教育の方向性

未来を拓く力

多様な人々と協働し、自分の持ち味を発揮しながら、
自立的にしなやかに生きる力を育む

人とのつながりや関りを大切に、
生涯にわたり学び続けようとする意欲を育む

地域を理解し、郷土を大切に思う心を育み、
東海村への誇りや愛着を深める

豊かな心

3　計画の体系と取組について

①全体像　基本理念・教育の目指す方向性を踏まえ、施策・小施策・取組項目の３つの階層で体系化

≪基本理念≫
未来を拓く力と豊かな心を共に育み、誰もが輝く東海村の教育

方向性

▶多様な人々と協働し、自分の持ち味を発揮しながら、自立的にしなやかに生きる力を育む

▶人とのつながりや関りを大切に、生涯にわたり学び続けようとする意欲を育む
▶地域を理解し、郷土を大切に思う心を育み、東海村への誇りや愛着を深める

	施策１　子どもの教育の充実	施策２　生涯学習の推進	施策３　次世代への継承
小施策	(1) 学校教育の充実 (2) 幼児教育の充実 (3) 学校環境の整備・充実	(1) こども・わかものの育成支援の充実 (2) 多様な世代、多様な人々の学びの充実 (3) 社会教育施設の整備・充実	(1) 歴史・文化・自然の継承
	１３の取組項目	１０の取組項目	２の取組項目

②各取組項目と重点取組･事業

★…新規

	小施策	取組項目		重点取組・事業
施策１　子どもの教育の充実	(1) 学校教育の充実	① 確かな学力の育成	ア 確かな学力を育てる質の高い授業づくりの推進	●訪問指導 ●外国語指導講師配置 ●平和大使の派遣
			イ 時代の変化に対応できる教育の推進	
		② 豊かな心の育成	ア 道徳教育・人権教育の推進	●校内フリースクールによる学習支援
			イ 児童生徒の支援の充実	
			ウ 読書活動の充実	
		③ 健やかな体の育成	ア 学校体育・健康教育の充実	●学校給食を活用した食育
			イ 学校給食・食育の充実	
		④ 特別支援教育の充実		
		⑤ 教育DXの推進		
		⑥ 経済的状況によらない質の高い学びの確保		●こども・わかもの応援給付金
	(2) 幼児教育の充実	① 幼児教育の質の向上とこ保幼小の円滑な接続		●こ保幼小連携の推進
	(3) 学校環境の整備・充実	① 学校施設の安全性と教育環境の向上		★小中学校の屋内運動場への空調整備
		② 教職員が安心して働くことができる環境の整備		●教職員の働き方改革

★…新規

	小施策	取組項目		重点取組・事業
施策2 生涯学習の推進	(1) こども・わかものの育成支援の充実	① 豊かな人間形成と心身の育成	ア こども・わかものの活動・学習機会の充実	●学校運営協議会の活動推進 ●部活動の地域展開 ★子どもの居場所づくり
			イ 家庭・地域とともに育む教育力の向上	
			ウ 学校・家庭・地域の連携・協働の推進	
			エ 部活動の地域展開の環境づくり・子どもの居場所づくり	
			オ 青少年の健全育成活動の充実	
	(2) 多様な世代、多様な人々の学びの充実	① 文化芸術活動の推進		●子どもの読書活動の推進 ●東海村電子図書館の利用推進
		② 生涯スポーツの推進		
		③ 生涯学習環境の充実		
		④ 読書活動の推進		
	(3) 社会教育施設の整備・充実	① 社会教育施設の整備・充実		
施策3 次世代への継承	(1) 歴史・文化・自然の継承	① 文化財の保護・活用		★「文化財保存活用地域計画」の策定・推進 ●「とうかいっ子育成プラン」の推進
		② 郷土愛の醸成		

教育プラン2030　指標と目標値

No.	施策	小施策	指標	R6現状値	R12目標値
1	1	(1)	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 26.5% 中学校 20.5%	小学校 30% 中学校 25%
2	1	(1)	話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 38.9% 中学校 26.0%	小学校 40% 中学校 35%
3	1	(1)	将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 57.8% 中学校 37.1%	小学校 65% 中学校 45%
4	1	(1)	英語の勉強が好きと回答した児童の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 39.7%	小学校 45%
5	1	(1)	CEFR A1レベル（英検3級）相当以上を達成している中学生の割合	中学校 54.8%	中学校 63%
6	1	(1)	自分には良いところがあると回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 34.4% 中学校 28.7%	小学校 40% 中学校 35%
7	1	(1)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 52.7% 中学校 40.4%	小学校 60% 中学校 50%
8	1	(1)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒の割合　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 82.4% 中学校 75.1%	小学校 100% 中学校 100%
9	1	(1)	子どもにとって教育支援センターは「心の居場所」のひとつとなっていると思うと回答した保護者の割合	76%	100%
10	1	(1)	体力・運動能力調査の結果がA・Bと評価された児童生徒の割合　※「A優れている」「 Bやや優れている」と評価された割合	小学校 54.9% 中学校 52.1%	小学校 60% 中学校 60%
11	1	(1)	朝食を毎日食べる児童生徒の割合　※「している」と回答した割合	小学校 85.5% 中学校 80.1%	小学校 90% 中学校 85%
12	1	(1)	給食に東海村や茨城県でとれた食材が使われていることを知っている児童生徒の割合	小学校 82.9% 中学校 94.3%	小学校 100% 中学校 100%
13	1	(1)	自分のペースで理解しながら学習を進めることができると思うと回答した児童生徒の割合　※「とてもそう思う」「そう思う」と回答した割合	小学校 82.4% 中学校 79.6%	小学校 86% 中学校 83%

教育プラン2030　指標と目標値

No.	施策	小施策	指標	R6現状値	R12目標値
14	1	(3)	屋内運動場のエアコン設置率	0%	100%
15	1	(3)	村立学校教職員の時間外在校等時間(1か月あたり)	小学校29.5時間 中学校42.5時間	小学校29時間 中学校30時間
16	2	(1)	東海やったん祭における子どもや若者による出展割合	33%	50%
17	2	(1)	自分には良いところがあると回答した児童生徒の割合(再掲)　※「当てはまる」と回答した割合	小学校 34.4% 中学校 28.7%	小学校 40% 中学校 35%
18	2	(1)	とうかいまるごと博物館における子どもや若者を対象とする開催講座への参加者数	1,037人	1,200人
19	2	(1)	家庭教育講座の参加者数	113人	300人
20	2	(1)	自然体験学習の旅参加者数(小中学生及びボランティアスタッフ)	82人	100人
21	2	(1)	コミュニティ・スクールの導入校数	6校	8校
22	2	(1)	地域展開した種目数	6種目	14種目
23	2	(1)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくあると回答した生徒の割合　※「よくある」と回答した割合	中学校 41.2%	中学校 60%
24	2	(1)	青少年カウンセラーへの相談件数	210件	294件
25	2	(2)	文化祭の来場者数	7,772人	9,000人
26	2	(2)	スポーツフェスタTOKAIの参加者数(アンケートでとても満足したと回答した割合)	1,234人 (79%)	1,300人 (90%)

生涯学習分野

教育プラン2030　指標と目標値

No.	施策	小施策	指標	R6現状値	R12目標値
27	2	(2)	とうかいまるごと博物館講座のうち、受講対象者を限定しない講座の数（生涯学習課が主催又は共催によるもの）	50講座	60講座
28	2	(2)	公民館講座の受講者数（延人数）	615人	700人
29	2	(2)	貸出冊数（図書、雑誌、視聴覚、電子資料）（18歳以下）	428,015冊 （26,651冊）	470,817冊 （29,316冊）
30	2	(2)	東海村電子図書館へのログイン数	32,964回	34,000回
31	2	(2)	児童生徒の不読者の割合	小学校10% 中学校12%	小学校　5% 中学校10%
32	2	(3)	歴史と未来の交流館の来館者数	43,520人	48,000人
33	2	(3)	東海村中央公民館の利用者数	20,019人	22,000人
34	2	(3)	東海村立図書館の来館者数	142,242人	150,000人
35	3	(1)	「文化財保存活用地域計画」の策定進捗率	―	100% （策定完了）
36	3	(1)	とうかいまるごと博物館開催講座等数（生涯学習課主催のもの）	60講座	65講座
37	3	(1)	小中学校における「とうかいっ子育成プラン」の導入割合	―	100%

生涯学習分野・図書館分野

４　計画の推進体制

(1)村民や関係機関等との連携

○計画の推進にあたっては、村民、家庭、地域、企業、高等教育機関、スポーツ・文化芸術団体等と村が連携・協働し、村全体で一体となっての計画推進を目指す。

○大学やプロスポーツチーム等との連携協定により、官民共創による教育施策の取組を進める。

(2)計画の進行管理

○目標の達成状況については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」を実施。

○「ＰＤＣＡサイクル」の考え方に基づいた適切な進行管理を行い、教育の質向上につなげる。

議案第３号

東海村中央公民館のオンライン予約について（案）

公共施設予約システムのご案内

更新日：2025年12月17日
ページID：1639

重要なお知らせ

令和8年9月～公共施設予約システムが“リニューアル”します

リニューアル前

（利用システム）
・茨城県の予約システム

（システムでできること）
・予約状況の確認
・一部施設では仮予約



リニューアル後

（利用システム）
・村独自の予約システム

（システムでできること）
・予約状況の確認　（R8.9～）
・本予約　（R8.9～）
・キャッシュレス支払い　（時期未定）

村では,令和8年9月から新しい公共施設予約システムの運用開始を予定しています。

これまでのシステム「いばらき公共施設予約システム」と同様に,パソコンやスマホから村内公共施設の空き情報を検索できるほか,各施設の本予約や使用料のキャッシュレス支払いが可能な機能を実装する予定です。

システム運用スケジュール



いばらき公共施設予約システム

ここでは,現行システムである「いばらき公共施設予約システム」についてご案内します。

「いばらき公共施設予約システム」では,村内の公共施設の空き情報検索がパソコンやスマホで行うことができます。

その他,いばらき公共施設予約システムの詳細については,茨城県のホームページをご覧ください。

（茨城県HP）いばらき公共施設予約システムを使ってみよう

パソコンから

いばらき公共施設予約システム

スマートフォン・携帯電話から

いばらき公共施設予約システム(スマホ・携帯電話)

予約システム対応施設一覧

いばらき公共施設予約システム 対応施設名一覧

施設名	施設住所	電話番号	空き状況	仮予約
阿漕ヶ浦公園	東海村村松579	029-282-3835	可	可
東海ステーションギャラリー ※駅コミュニティ施設	東海村舟石川駅西1-1-1	029-287-3680	可	不可
東海村中央公民館	東海村船場768	029-282-3329	可	不可
東海南中学校夜間照明グランド	東海村船場768	029-283-0673	可	不可
東海村総合体育館	東海村船場768	029-283-0673	可	不可
久慈川河川敷運動場	東海村石神外宿地内他	029-283-0673	可	不可
東海村テニスコート	東海村船場741	029-282-8571	可	不可
東海文化センター	東海村船場768-1	029-282-8511	可	不可
石神コミュニティセンター	東海村石神内宿1609	029-283-2868	可	不可
白方コミュニティセンター	東海村白方2077	029-287-3534	可	不可
村松コミュニティセンター	東海村村松3370-24	029-282-9944	可	不可
真崎コミュニティセンター	東海村村松835-1	029-283-4477	可	不可
中丸コミュニティセンター	東海村須和間345-1	029-287-2128	可	不可
舟石川コミュニティセンター	東海村舟石川158-1	029-283-1951	可	不可

東海ステーションギャラリー

中央公民館 トップページ

東海南中学校夜間照明グランド

東海村総合体育館

久慈川河川敷運動場

東海村テニスコート

東海文化センター

コミュニティセンター

この記事に関するお問い合わせ先

総合戦略部 デジタル改革推進課 窓口・働き方改革担当

〒319-1192 茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号
電話番号：029-282-1711

東海村中央公民館のオンライン予約について（案）

（資料５-２）

【中央公民館の予約の流れ】

	団体登録	予約	支払い	キャンセル・変更	使用後点検
R8.8月まで	・必要書類提出（来館／ＷＥｂ） ・年度更新	・使用日の2カ月前から2日前までに電話，窓口で仮予約のうえ，使用前までに申請書を窓口提出	・申請書提出の際に窓口で現金払い ・夜間，日曜，祝日はシルバー人材センター派遣員が対応しているため，支払いを受け付けていない	電話／来館	手書き
R8.9月以降	・必要書類提出（新システム） ・登録は1度だけ	・新システム上で空き状況を確認のうえ予約 ・使用日の2カ月前から2日前まで ※予約しただけでは仮予約の状態であり，職員が承認して初めて本予約完了となる。	使用日の使用前に窓口で現金払い	新システム上で申請	検討中
検討事項	・100以上ある公民館利用団体への周知，操作方法説明		夜間，日曜，祝日の支払い受付ができるよう，（公財）シルバー人材センターと契約変更		

【今後のスケジュール】

時期		R8.4～5月	R8.6～8月	R8.9月
対応	利用団体	・新システム操作画面設定 ・公民館利用団体へ講座開催案内配付，申込受付 ・新システム操作マニュアル作成	公民館利用団体を対象にした新システム操作講座開催	新システム移行
	シルバー	・（公社）茨城県シルバー人材センター連合会との契約変更	シルバー人材センター派遣員へ新システム操作方法説明	

協議第１号

東海村中央公民館活動方針のふりかえりについて

平成３１年２月に策定した「東海村中央公民館活動方針」が令和７年度で最終年度を迎えることから，これまでの取組状況及び課題を報告するもの。

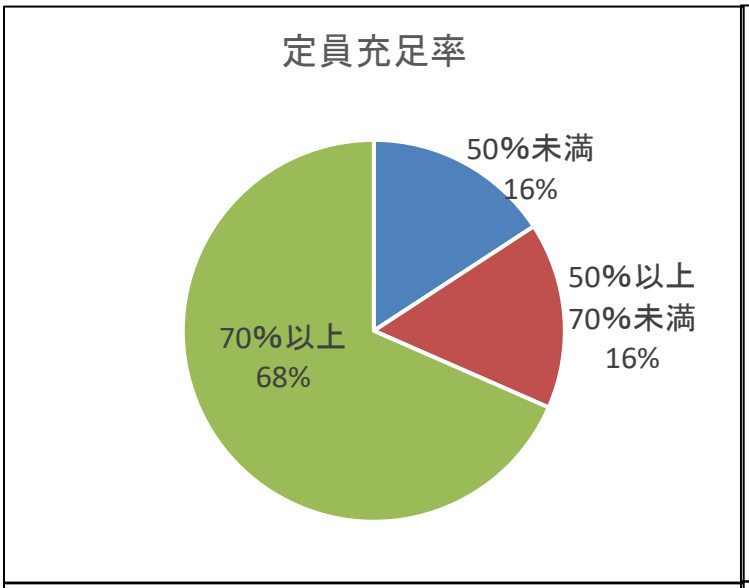
協議第２号

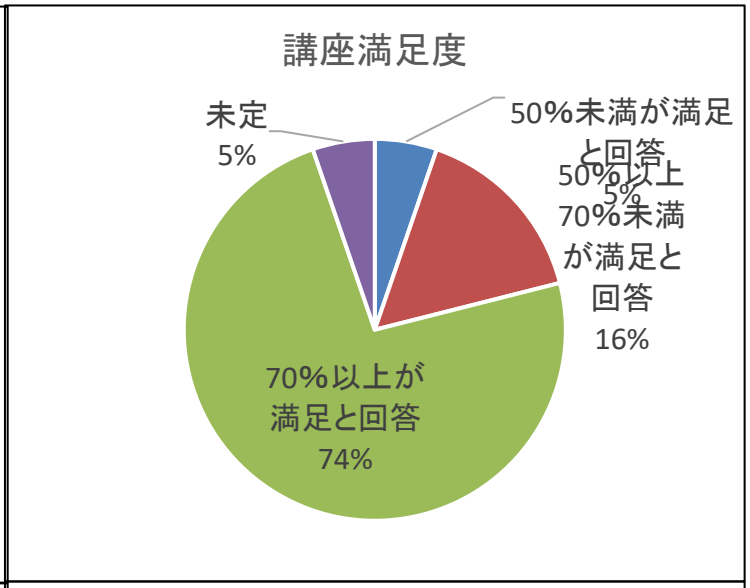
令和７年度東海村中央公民館講座開催状況及び令和８年度講座開催計画（案）について

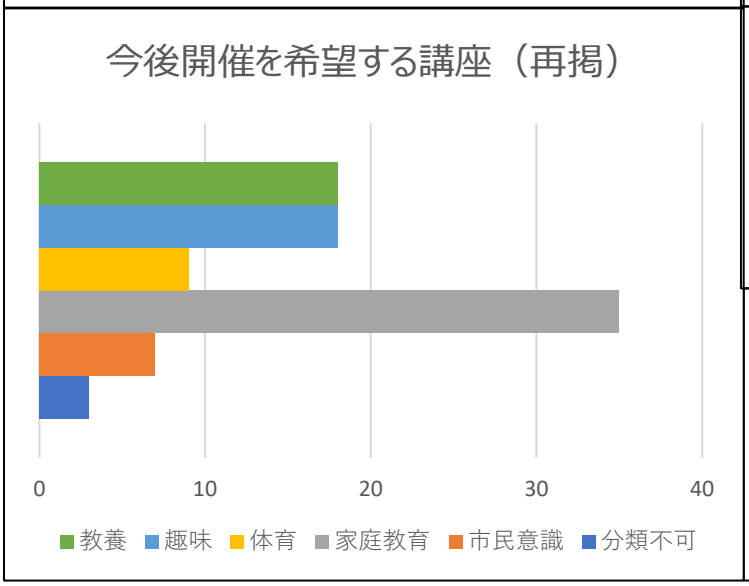
令和７年度講座開催状況及び令和８年度講座開催計画（案）について

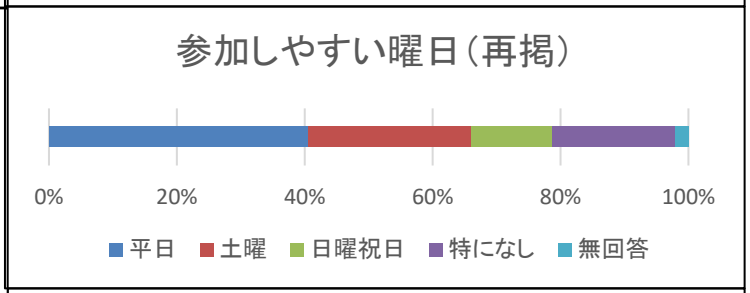
【令和７年度講座開催状況】

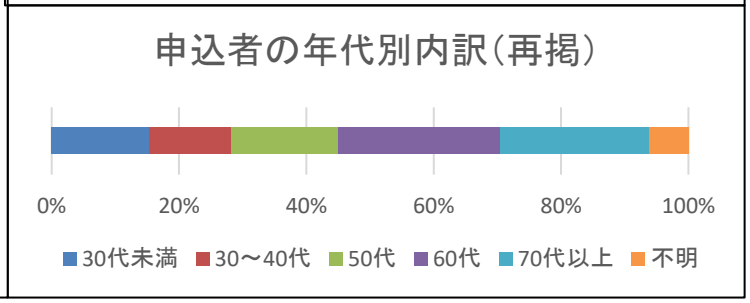
・開催数：19講座48回（中止1回）
・新規講座：7講座（教養1/趣味1/体育1/家庭2/市民2）16回
・申込者数：373名（延べ受講者数620名の見込み）
・保育サポート利用者数：5名
・講師依頼先：県教育庁人権教育室，県立歴史館，県立中央病院，（公社）県看護協会，東海高校コンピューター部，村内店舗，有資格者個人等











※受講者アンケートより集計。

【令和８年度講座開催（案）】

・開催予定数：21講座50回
・新規講座：11講座（教養1/趣味1/家庭3/市民5/指導者1）22回
・方針：①子ども・若者・現役世代（40代以下）向け講座の開催増
②現代的課題・地域課題に関する講座の開催増
③公民館利用団体（文化協会加盟団体など）を講師に迎えた講座の開催

令和７年度公民館講座開催状況

（資料６-2）

大分類	小分類	講座名	内容	開催時期（月）											開催回数	対象	講師	定員	申込者数	定員充足率	託児利用者数	出席率	アンケートで「満足」と回答した割合	考察
				5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3										
教養の向上	文学	じっくり読む「源氏物語」その10	源氏物語について学ぶ。						●	●					6	一般	永田初枝（茗渓学園講師）	30	32	107%		87%	96%	10年続く人気講師による講座。R7で終了するため，次年度は別企画を検討する。
	歴史	水戸藩の育子策と間引き教諭書	水戸藩6代藩主徳川治保の人口政策，子育てをめぐる価値観について学ぶ。						●						1	一般	廣瀬昌子（県立歴史館主席研究員）	30	6	20%		100%	50%	歴史講座はリピート参加者が多く，歴史館職員による本講座も一定のニーズがある。
		「豊臣兄弟！」の時代背景をさぐる	2026年大河ドラマ「豊臣兄弟」の舞台である戦国時代について学ぶ。								●		●		5	一般	永井博（元県立歴史館研究員）	30	15	50%		73%	67%	大河ドラマ放映開始直前から開催したが想定より申込者が少なかったため，次年度は開催時期・内容を再検討する。
趣味・けいこごと	音楽実技	イングリッシュハンドベルでクリスマス曲を演奏しよう	ハンドベルの合奏体験。								●				1	高校生以上	松本友香子（日本ハンドベル連盟認定講師）	12	7	58%		100%	100%	当初2回の開催予定だったが，講師都合により，1回となった。充足率は低いが，満足度が高かったため，今後は連続講座を検討する。
	美術実技	とってもやさしい篆刻体験講座	初心者向け篆刻体験。自分の名前の一文字をひらがなで彫る。	●	●										4	一般	金田祥石（篆刻家）	10	6	60%		100%	100%	年賀状用雅印製作講座には，リピート参加者や託児利用の参加者がおり，小さい講座ながら一定の人気がある。
		篆刻体験講座	年賀状用雅印作成。						●	●					4	一般	金田祥石（篆刻家）	10	10	100%	1	93%	90%	
	手工芸・陶芸	はじめてのカンタ刺繍A	カンタ刺繍の基礎を学ぶ。			●									2	中学生以上	鬼澤麻希子	10	26	260%		95%	100%	初開催だったが，30～80代まで幅広い年齢層から申込があり，毎回申込者数が定数を超える人気講座となった。また公民館講座を初めて受講するという方が半数以上おり，公民館講座に興味を持っていただけるきっかけともなった。参加者の満足度も高く，手芸というジャンルの人気の高さが伺えた。
		はじめてのカンタ刺繍B						●							2	一般	鬼澤麻希子	10	17	170%		85%	100%	
体育・レクリエーション	体操，ヨガ，エアロビクス	自分でできる整体A	自己の自然治癒力を高める「自力整体」についての講話と実践。	●	●										5	一般	岩間久江（自力整体ナビゲーター）	15	30	200%		88%	100%	R2年から続く人気講座で唯一の運動系講座。毎回定員を超える申込があり，男性の参加者もいる。参加者満足度も高い。
		自分でできる整体B							●	●	●				5	女性	岩間久江（自力整体ナビゲーター）	15	45	300%		68%	100%	
		自分でできる整体C											●	●	5	一般	岩間久江（自力整体ナビゲーター）	15	39	260%		未確定	未確定	
	ニュースポーツ	レッツ・エンジョイeスポーツ！	オンラインゲームを安全に遊ぶためのルールを学ぶとともに，年齢や学区を超えて参加者同士の交流を深める。				●								1	小学生	川﨑裕弥（バーチャルeスポーツ連盟理事長） 東海高校コンピューター部	24	28	117%		93%	81%	エンジョイサマースクールとして開催。全学年から参加者がおり，学区や学年を超えた交流ができ，満足度の高い講座となった。
家庭教育・家庭生活	育児・保育・子育て	親子クッキング講座～サンドイッチをつくろう！～	調理実習を通じて子どもの好奇心や自立心を育む。				●								1	年少～年長児と保護者	中山由紀（Hug.Hug.Sandwich）	24	24	100%	3	100%	100%	年少から年長まで参加者がおり満足度100％の講座となった。対象を未就学児に限定したことや，親子参加だったこと，託児があったことが喜ばれた。また今後開催してほしい講座として，多くの意見（体操・親子遊び・野菜料理・ものづくり・工作・パン教室・イベント料理・和菓子作り・お菓子作り）をいただいた。そのほか，土曜日開催だったためか，父親の参加も見られた。開催希望曜日として日曜・祝日という要望もあった。
	健康・生活習慣病予防・薬品	ウィメンズヘルスカフェ【第1回】	ミドル女性特有の健康課題（更年期）についての講話及び茶話会。		●										1	女性	秋山智代（（公社）県看護協会所属助産師） 根本みゆき（ねもと薬局）	15	14	93%		79%	70%	ターゲットにしていた40～50代女性の参加が半数を占め，専門家の先生による講話や運動講習，調理実習などで楽しみながら学ぶことができ好評だった。シニア女性向け各種講座の開催要望も多かった。
	健康・生活習慣病予防・薬品	ウィメンズヘルスカフェ【第2回】	ミドル女性特有の健康課題（乳がん・尿漏れ）についての講話及び茶話会。		●										1	女性	光畑桂子（（公社）県看護協会保健師職能担当理事） 園原一恵（県立中央病院所属看護師）	15	12	80%		82%	33%	
	健康・生活習慣病予防・薬品	ウィメンズヘルスカフェ【第3回】	薬膳料理実習			●									1	女性	村山陽子，岸本扶貴子，寺岡幸代 （ジオフーズ薬膳料理教室）	15	15	100%		85%	91%	
市民意識・社会連携意識	社会福祉（障害者・高齢者・年金等）	私は愛されてるの？～気になる行動をする子どもの"支援のミスマッチ"と改善～	発達障がい児への支援のミスマッチの原因と改善について学ぶ。						●						1	一般	石田隆雄（元茨城キリスト教大学教授）	30	9	30%		100%	50%	定員充足率は低いが，子育て中の母親や孫育て中の祖母など，明確な学びの意識を持った参加者がおり，少人数でじっくり講話を聞けたことで好評いただいた。
	人権問題	あなたと共に笑顔あふれる社会へⅢ 「アンパンマンから学ぶ支え合う心」	「アンパンマン」の作者やなせたかし氏の思いをひも解きながら、人権について学ぶ。							●					1	年長児以上	寺内雅美（茨城県教育庁人権教育室）	40	13	33%	1	100%	70%	申込者が少なかったため小中学校の保護者へ「マチコミ」を使ってチラシを配信したが，充足率は3割となったため，次年度は開催内容や時期を再検討する。
	地域・郷土の理解	スカシユリ見学と昆虫採集	村花スカシユリの見学及び昆虫採集。			●									1	小学生と保護者	安嶋隆（歴史と未来の交流館副館長） 成田行弘（茨城生物の会副会長）	15	25	167%		100%	71%	エンジョイサマースクールとして開催。1～5年生まで満遍なく参加者がおり，土曜日開催としたためか，親子で参加できたという喜びの声があった。またスカシユリを初めて見たという感想もあり，村花を知ってもらう良い機会となった。そのほか開催希望日として土曜日のほか，日曜・祝日を挙げる回答が多かった。
															19			365	373		5			

新規講座

令和８年度公民館講座開催計画（案）

（資料6-3）

大分類	小　分　類	講座名（案）	内容（案）	対象	開催時期（月）											講師	開催回数
教養の向上	文学	蜻蛉日記を読む	「蜻蛉日記」について学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	永田初枝（茗渓学園講師）	6
	歴史	歴史館講座	検討中	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	未定（歴史館講師）	2
		検討中	検討中	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	永井博（元県立歴史館資料学芸部長）	4
趣味・けいこごと	美術実技	やさしい篆刻講座	作品制作を通じて，篆刻の技法を学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	金田祥石（篆刻家）・補助講師2名	4
	手工芸・陶芸	はじめてのカンタ刺繍	作品制作を通じて，カンタ刺繍の技法を学ぶ。	中学生以上	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	鬼澤麻希子	4
		クラフトバンドでかごを編んでみよう	作品制作を通じて，かご編みの技法を学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	斎藤真澄（クラフトバンド作家）	2
体育・レクリエーション	体操，ヨガ，エアロビクス	自分でできる整体	自己の自然治癒力を高める「自力整体」についての講話と実践。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	岩間久江（自力整体ナビゲーター）	9
	ニュースポーツ	レッツ・エンジョイeスポーツ！	オンラインゲームを安全に遊ぶためのルールを学ぶとともに，年齢や学区を超えて参加者同士の交流を深める。	小学生	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	川﨑裕弥（バーチャルeスポーツ連盟理事長） 東海高校コンピューター部	1
家庭教育・家庭生活	育児・保育・子育て	親子deクッキング	調理実習を通じて子どもの好奇心や自立心を育む。	年少～年長児と保護者	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	中山由紀（Hug.Hug.Sandwich）	1
	料理・食品・食生活	薬膳料理	薬膳料理の調理方法を学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	ジオフーズ薬膳料理教室	1
		和菓子づくり（またはパンづくり）	和菓子（またはパン）の調理方法を学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	未定（村内事業者で検討）	1
市民意識・社会連携意識	環境問題	森ってすごい！MY箸（はし）を作ろう	地球温暖化と森林の役割について学ぶ。	小学生と保護者	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	茨城コープ講座	1
	科学技術・情報化	公共施設予約システムの使い方を学ぼう	新・公共施設予約システムの使い方を学ぶ。	公民館利用団体	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	公民館職員	2
	化学技術・情報化	最新の生成AIを体験しよう	最新のAIアプリの活用方法を学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	高橋瑠依（合同会社ProfeSsions Edge AIアライメント事業部チテキウム業務執行役）	1
	男女共同参画・女性問題	将来について考える～自分らしい職業につくために～	事前アンケートの結果をもとに、将来の夢やなりたい職業について考え、職業選択について意識づけを行う。	検討中	検討中											ダイバーシティ推進センター「ぱらりす」出前講座	1
	社会福祉	発達障害について考えよう	検討中	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	山岸妙美（発達障害当事者）	1
	人権問題	親子で「じんけん」について考えよう	検討中	小学生と保護者	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	県教育庁人権教育室	1
	消費者問題	高齢者を狙う悪質商法と対処法	架空請求、訪問販売、点検商法、SF商法、定期購入、電気・ガス等の契約トラブル、ニセ電話詐欺等について学ぶ。	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	茨城県消費生活センター派遣講師	1
	地域・郷土の理解	スカシユリと昆虫採集	村花スカシユリの見学及び昆虫採集。	小学生と保護者	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	安嶋隆，成田行弘（茨城県環境アドバイザー）	1
		浴衣を着て東海音頭を踊ろう！	浴衣の着付け・東海音頭の振付を学ぶ。	小学生と保護者	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	東海音頭保存会	1
指導者養成	団体育成・運営技術	（公民館利用団体等を講師に迎えた講座）	検討中	一般	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	利用団体講師1名	5
																	21
																	50

新規講座